

# かわこえ

No.171

令和4年2月1日発行  
三重県川越町議会

議会だより



## 夕暮れの朝明川

### 令和3年第4回定例会

議案等のあらまし・補正予算の概要	2~3
各委員会報告・Q&A	4
モニターご意見	4
一般質問目次	5
一般質問	6~13
まちの元気な人・町の話	14

朝明川・フォト川越・平田様より提供

# 12月補正予算の概要

第4回定例会における、一般会計及び特別会計補正予算の主な内容は下記のとおりです。

会計種別	補正金額	主な事業内容	金額
一般会計 (第4号)	1億3,829万3千円	子育て世帯への臨時特別給付事業	1億3,829万3千円
一般会計 (第5号)	△408万1千円	人件費(人事異動及び雇用実績等による)	△1,521万7千円
		庁舎の光熱水費	150万1千円
		メール配信システム更新業務	82万5千円
		地域公共交通検証事業	40万7千円
		障害福祉サービス給付費(日中一時支援)	132万8千円
		児童手当システム改修費	130万6千円
		新型コロナウイルスワクチン接種事業	985万2千円
一般会計 (第6号)	1億3,524万1千円	子育て世帯への臨時特別給付事業	1億3,524万1千円
		療養給付費、高額療養費の増	8,915万円
		X線一般撮影装置の修繕料	57万円
国民健康保険特別会計 (第2号)	9,202万1千円	消化器内視鏡システムリース料の増	728万円
介護保険事業特別会計 (第2号)	1,814万3千円	介護予防訪問・通所介護費の増	332万円
公共下水道事業特別会計 (第2号)	1万5千円	国県支出金の実績確定に伴う返還金	1,471万3千円
		人件費(介護保険負担率の改定による)	1万5千円
水道事業会計 (第1号)	151万4千円	人件費(人事異動による)	151万4千円

※△は減額を表しています。



「決議を提案する寺本清春理事」

## 町村議会議長全国大会

### 寺本清春議長が 町村議会議長全国大会に出席

町村議会議長全国大会が、令和3年11月26日に東京の明治記念館で開催され、寺本清春議長が三重県の会長として出席し、大会の中では全国議長会の理事として、令和4年度の各種施策の要望の実現を図るため、決議文を朗読提案した。

# 第4回 12月定例会

令和3年第4回定例会は、12月3日から16日までの14日間の会期で行われた。初日は、8人の議員が町長、教育長に対して一般質問を行い、続いて町長より議案11件の提案があり、審議後、3件を原案可決、承認した。議案8件は、各委員会に付託され、審査することとなった。最終日には、各委員会に付託された案件及び町長より追加提案された議案1件を全て原案可決した。

## 議案のあらまし(全会一致)・議決結果

※付託先欄 (総)…総務建設常任委員会 (教)…教育民生常任委員会 (決)…決算特別委員会 (即)…本会議即決

区分	議案番号	議案名 あらまし	付託先	議決結果
補正予算 令和3年度	議案第54号	一般会計補正予算(第5号) 408万1千円を減額し、予算総額を71億7,974万4千円とする。	(総)(教)	可決
	議案第62号	一般会計補正予算(第6号) 1億3,524万1千円を追加し、予算総額を73億1,498万5千円とする。	(即)	可決
	議案第55号	国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 事業勘定において、9,093万5千円を追加し、予算総額を12億563万5千円とする。また、診療施設勘定において108万6千円を追加し、予算総額を1億3,920万4千円とする。	(教)	可決
	議案第56号	介護保険特別会計補正予算(第2号) 1,814万3千円を追加し、予算総額を8億3,068万円とする。	(教)	可決
	議案第57号	公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) 1万5千円を追加し、予算総額を9億5,611万5千円とする。	(総)	可決
	議案第58号	水道事業会計補正予算(第1号)	(総)	可決
	条例改正	議案第59号	川越町みえ森と緑の県民税市町交付金基金条例の制定について 「みえ森と緑の県民税市町交付金」について、その一部または全部を基金として積み立て、交付された年度以降に実施する施策に要する経費の財源として活用できるよう、当該条例を新たに制定するもの。	(総)
議案第60号		川越町税条例の一部改正について 関係法令の改正に伴い当該条例の改正を行うもの。	(総)	可決
議案第61号		川越町国民健康保険条例の一部改正について 関係法令の改正に伴い当該条例の改正を行うもの。	(教)	可決
その他	議案第51号	専決処分について(令和3年度川越町一般会計補正予算(第4号)) 1億3,829万3千円を追加し、予算総額を71億8,382万5千円とする。	(即)	承認
	議案第52号	工事請負契約の締結について ●工事名 川越町あいあいホール等大規模改修工事 ●契約方法 一般競争入札 ●契約金額 5億895万9千円 ●契約相手方 青木あすなろ建設株式会社三重営業所 ●概要 川越町あいあいホールにおいて、吊り天井の耐震改修をはじめとする大規模改修工事を行うもの。	(即)	可決
	議案第53号	工事請負契約の締結について ●工事名 川越町あいあいホール舞台設備改修工事 ●契約方法 一般競争入札 ●契約金額 4億2,350万円 ●契約相手方 森平舞台機構株式会社 ●概要 川越町あいあいホールにおいて、老朽化した舞台機構、舞台照明及び舞台音響の改修工事を行うもの。	(即)	可決
報告	報告第10号	例月出納検査の結果報告について 一般会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・公共下水道事業特別会計・水道事業会計 令和3年8月分・9月分・10月分	-	-



# 12月定例会一般質問

※ 一般質問とは…町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告・説明を求め町政運営が適切かチェックするもの

## 8人の議員 こしが聞きたい

### ●安藤 邦晃 議員 ……6

- 北部保育所避難施設へは、休日や夜間でも上げられるのか
- GIGAスクールの現状は

### ●早川 茂樹 議員 ……7

- コロナワクチンの接種状況と3回目接種に備える準備は
- コロナ禍で拡大するDV被害と自殺者の増加に対する町の予防策は

### ●森 英郎 議員 ……8

- 当町の通学路の安全対策は

### ●早川 光男 議員 ……9

- 新型コロナウイルスワクチン3回目接種は

### ●柳川 平和 議員 ……10

- 児童虐待は把握しているか
- 当町でヤングケアラーの実態調査は

### ●寺本 由美 議員 ……11

- 子どもたちが要望する公園の環境整備は
- ICT機器を活用する教育の進捗状況は

### ●片山 庄平 議員 ……12

- 今年度「朝明川海岸堤防の耐震性調査を実施」との答弁であったが、進捗状況は
- 本年度に法尻玉石手積みの一部分について補修工事を実施予定との答弁であったが、進捗状況は

### ●杉本 雅照 議員 ……13

- ふれあいバスのオンデマンド化の考えは

## 常任委員会Q&A

### ◆総務建設常任委員会

◎ 令和3年度川越町一般会計補正予算(第5号)

Q みえ森と緑の県民税市町交付基金金で、以前は単年度の事業で、これから基金として積み立てて大きなものを使うという想定でされたのか。

A 令和元年から5カ年計画でとなつていて、交付金には基本枠・連携枠・加算枠・防災枠とある。森林が少なく市町は基本枠の配分が少なくなつてしまつたため、加算枠として5年間のうちに1000万円を上限に交付。今回は加算枠を積み立て、翌年度以降の事業に充てていきたいと考える。

### ◆教育民生常任委員会

◎ 令和3年度川越町一般会計補正予算(第5号)

Q コロナワクチン3回目接種完了した方への証明書はどのように考えているのか。

A 3回目接種当日に接種済証を渡す。

Q どういった形か。

A A4サイズの紙1枚。

Q 3回目ワクチンの予約の目安は。

A 2回目接種から原則8カ月以降と考えており、2月中旬から一般の方の接種開始予定と考えている。

Q 保育士31名募集のところ17名、毎年集まらない原因については調べているのか。

A 給与面で劣っている訳ではないが、一般的に他の市町も含めて保育士ではなく、他の職種に回つてしまう方が多いのではないかと考える。

Q 犬猫の去勢避妊手術はどれくらいの頭数実施しているのか。

A 令和3年度10月末現在、犬の去勢11件、避妊9件、猫の去勢7件、避妊22件。

Q 法教育・夢の創造事業が2年連続で無くなり受けること無く卒業する生徒がいるのが残念だと思つ。違う形で体験できればと思つが。

A 法教育について昨年は二斉授業という形で実施している。法教育は中学校でも実施しているため、一度は受けることができると考えている。

夢の創造については、東京から講師が来るため中止となつたが、何かしらの方法は検討していきたい。

### ◆審査の内容及び結果

各委員会に付託された案件は、慎重審査を行い、全てを原案のとおり可決すべきものと決した。

## モニターの皆さまからのご意見

### 子ども議会特別号に関して

- ・「子ども議会だより」が折り込まれているのが特徴的で良いと思います。
- ・子ども達の表情が伝わり、子ども議会に対する姿勢が上手く表紙に表れていると思います。
- ・少し緊張した顔つきにほっこりしました。
- ・大人とは違った目線での会議内容でとても良い試みだと思いました。
- ・子どもたちがとても真剣に質問を考えたことが伝わりとても頼もしく思いました。定期的に開催できるといいですね。たくさんのお褒めの言葉をいただきました！委員全員で知恵を出し合ったところですので嬉しいです。

### 議決・予算に関して

- ・見やすくなった、金額が特に見やすい。
- ・金額欄の△印は減らすことを表しているのでしょうか。予算に対して減額を△印で表したものです。

### モニター様からのご意見

- ・モニターからのQ&A方式にて引き続きやり取りをしていきたいです。
- ・他のモニターさんの意見を聞いて確かにそうだなと思うことがいくつもあった。今後もモニター様からのご意見を反映できるようにいたします。

### その他ご意見

- ・興味深く拝見しています。いろいろな分野で活動している人、人々を発掘して掲載して頂けると嬉しいです。今後もたくさんの方々をご紹介してまいります！
- ・一度モニターの皆さまが直接顔を合せながら町長さん、議会の皆さま、町政の方々と交流する時間や場面をいただくと、私は大変うれしく思います。文章だけではなく、コミュニケーションをもってお互い交流していく活動もあって良いと思います。
- ・昨年も予定はしていましたが、コロナ禍において開催を断念いたしました。今後はコロナの状況を注視しながら開催を検討してまいります。
- ・10年前前は、不特定多数の人が目にする写真については、顔が大きく写っていないものを使用するよう指導を受けていました。その点から考えると今回の議会だよりは大胆に子どもの写真を使っています。名前もはっきり分かります。昔の学校の在り方が神経質すぎたのでしょうか。
- ・今回の子ども議会も参加者のプライバシーに配慮した運営を行っております。紙面にお子様の顔写真やお名前を掲載しておりますが、事前に了解を取っています。



### コロナワクチンの接種状況と3回目接種に備える準備は

スムーズに予約をしていただけるように努めていく(町長)



早川 茂樹 議員

**答** 健康推進課長  
ご自身で予約した方が接種忘れが少なく抑えることができるかと考えるため従来どおりの方法で進める。

**再** 日にちを指定して接種券を送つては。

**答** 町長  
これまでの接種経験を踏まえ、少しでもスムーズに予約をしていただけるように努める。

**問** 当町のワクチン接種状況に関して、順調に進んできたと言えるが、課題があるとするば、予約段階で予約が取りにくい状況が一部で見受けられた。そこで、現段階での当町のワクチン接種率と今後3回目の接種予約の進め方は。

### コロナ禍で拡大するDV被害と自殺者の増加に対する町の予防策は

被害が深刻化する前に相談できる体制を整えていく(町長)

**答** 健康推進課長  
予約が入らなくなった時点で集団接種を終了した。

**再** 町は希望する方への2回目接種の完了をどのようにつづけたのか。

**答** 町長  
平成30年度3人、令和元年度2人、令和2年度9人、令和3年度10月末までに7人であり、令和2年度と3年度の増加原因は、新型コロナウイルス感染症による在宅勤務や休業等の影響が大きいと考える。

**問** 当町のDV被害の報告は。

**答** 健康推進課長  
国では令和4年9月30日までであれば初回接種が可能としている。

**再** これまでワクチン接種をしていない方が、これ以降に接種を希望された場合の対応は。

**答** 教育長  
コロナ禍で悩みや困難を抱える児童生徒を早期に見出すため、家庭訪問や電話連絡を行っている。

**問** コロナ禍で増加する児童の自殺を予防するための対策は。

**答** 町長  
DV窓口の周知に努め、被害が深刻化する前に相談できるように体制を整える。

**問** 今後のDV被害に対する予防策は。

**答** 町長  
被害の緊急性を判断し、関係機関と連携して相談、支援等に繋げている。

**答** 町長  
子ども家庭課長  
職員に対して周知徹底している。

**再** 役場の窓口案内で、DV相談の方をスムーズに子ども家庭課に案内できる体制か。

**答** 町長  
子ども家庭課長  
くらしの相談ページにDV相談の項目を新設する。

**再** 今、被害に遭っている世代はネット世代で、相談窓口の告知をホームページの活用が重要であるがどう活用していくのか。

また道徳や人権学習の時間を使って命を大切に教育を行ったり、県と連携した相談窓口の周知も行っていきます。



安藤 邦晃 議員

### 北部保育所避難施設へは、休日や夜間でも上げられるのか

園庭に入るとは可能である(町長)

**再** 近隣住民のことで避難ができることを知らない人もいます。周知の意味でも見学会を開いてはどうか。

**答** 町長  
園舎内には警備システム、防犯カメラを設置している。

**問** 夜間や休日の防犯対策は。

**答** 町長  
保育時間内は、不審者の侵入等、防犯上の観点から施設しているが、閉園時は、門扉はしまっているが施設はしていないため容易に入れる。

**問** 避難施設は園内にあるが、夜間や休日に災害が起きた場合、住民は園内に容易に入れるのか。

**答** 子ども家庭課長  
園児のための施設であり、見学会は実施していない。広報紙や行政情報番組等で紹介している。保育参観や園庭開放の際には見学の機会を設けており、希望者にも柔軟に対応している。

**再** 近隣住民と園児と一緒に避難訓練をしては如何か。

**答** 子ども家庭課長  
園児の避難を最優先させることから、住民の方と一緒に避難することは想定していない。避難後の対応は近隣住民の方々を含め、対応を今後検討したい。



北部保育所避難施設

**答** 教育長  
登校してもらい、学校内で、オンライン授業を受けた。なお、就学支援等を受給している家庭は通信費の

**問** ICT環境が整っていない家庭はどうしたのか。

**答** 教育長  
当初戸惑いもあったが、1学期にタブレットの使い方の練習をしていたのでスムーズにできた。

**問** 休校中、オンライン授業を行ったが、教師や児童生徒の感想は。

### GIGAスクールの現状は

順調にしている(教育長)

**問** 「電波過敏症」の対策は、またそのような児童生徒を確認しているか。

**答** 教育長  
特段の対策はとっていないが、適切な使用時間や使用方法等に留意していく。また現在、電波過敏症の児童は在籍していない。

**問** GIGAスクールに対する今後の課題は。

**答** 教育長  
より効果的にICT機器を活用できるように、今まで以上に研修を深めていく。

**再** オンライン授業は低学年でも上手くできたか。

**答** 学校教育課長  
現在、不登校児童の中で、一部の授業に参加したり、休み時間にコミュニケーションをとっている児童もいる。

**再** 不登校等の児童生徒にオンライン授業を行ってはどうか。

**答** 学校教育課長  
測定は行ってないが、電波法に則ったものを使用しているため、児童生徒に影響はない。

**再** 電磁波の測定は定期的に行っているのか。

の一部を補助している。

**答** 学校教育課長  
保護者に協力していただいた。



### 新型コロナウイルスワクチン3回目の接種は

医師や看護師などの医療従事者が最も早く  
令和3年12月から接種開始(町長)



早川 光男 議員

**問** 新型コロナウイルスワクチン3回目の接種はいつ頃から接種を開始するのか。

**答** 町長 2回目の接種が終了して8カ月以上経過した方で、現在18歳以上を対象として接種を行うこととなっており、医師や看護師などの医療従事者が最も早く、令和3年12月から接種の開始となる。

一般の方は、1月中旬より順次接種券を発送し、2月中旬より順次接種を開始する予定。

**再** 集団か個別接種かどの様に接種するのか。

**答** 集団か個別接種かどの様に接種するのか。

**問** 新型コロナウイルスワクチン3回目の接種はいつ頃から接種を開始するのか。

**答** 町長 2回目の接種が終了して8カ月以上経過した方で、現在18歳以上を対象として接種を行うこととなっており、医師や看護師などの医療従事者が最も早く、令和3年12月から接種の開始となる。

**問** ファイザー社製かモデルナ社製どちらのワクチンを接種するのか。

**答** 町長 国からは2種類のワクチンが配給される予定であり、いずれか一方のワクチンを選択することは難しいと聞いている。正しい情報を町民の方に提供できるようにしている。

**問** 製かモデルナ社製どちらのワクチンを接種するのか。

**答** 町長 国からは2種類のワクチンが配給される予定であり、いずれか一方のワクチンを選択することは難しいと聞いている。正しい情報を町民の方に提供できるようにしている。

**問** 製かモデルナ社製どちらのワクチンを接種するのか。

**答** 町長 国からは2種類のワクチンが配給される予定であり、いずれか一方のワクチンを選択することは難しいと聞いている。正しい情報を町民の方に提供できるようにしている。

**再** 交差接種した場合のメリット、デメリットは。

**答** 健康推進課長 まだまだ3回目接種が始まったばかりで、きちっとしたデータが出ていないところではあるが、アメリカの研究によると、異なるワクチンを使用した場合、抗体価の値は良好である。交差接種も同じワクチン接種も副反応の症状に関しては差がなかったとデータが国から発表されている。

**再** 健康推進課長

**答** まだまだ3回目接種が始まったばかりで、きちっとしたデータが出ていないところではあるが、アメリカの研究によると、異なるワクチンを使用した場合、抗体価の値は良好である。交差接種も同じワクチン接種も副反応の症状に関しては差がなかったとデータが国から発表されている。

**再** 3回目ワクチン接種した人に3回目の接種証明を1枚の紙に発行しては。

**答** 健康推進課長 3回目の接種されたその当日に接種済証を渡す。接種済証には、1回目から3

**再** 3回目ワクチン接種した人に3回目の接種証明を1枚の紙に発行しては。

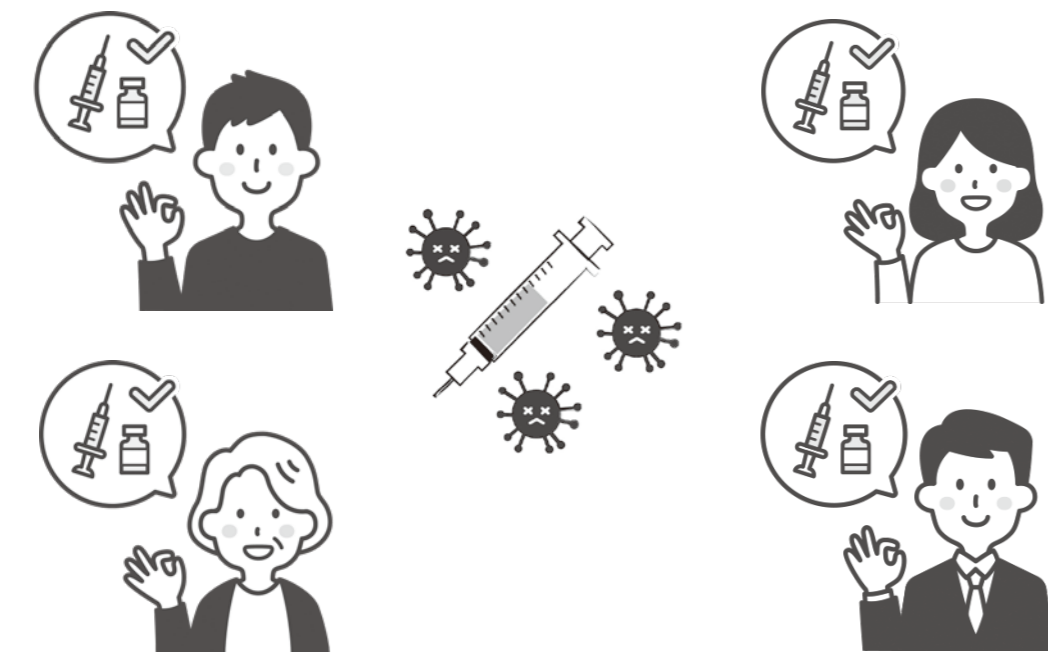
**答** 健康推進課長 3回目の接種されたその当日に接種済証を渡す。接種済証には、1回目から3

**再** 健康推進課長

**答** 3回目の接種されたその当日に接種済証を渡す。接種済証には、1回目から3

**再** 健康推進課長

**答** 3回目の接種されたその当日に接種済証を渡す。接種済証には、1回目から3



回目までの接種記録が記載されており、紙ベースでA4の大きさほどになる。

### 当町の通学路の安全対策は

交通安全教室や生徒指導だより等を通じて  
児童生徒に対し、指導していきたい(教育長)



森 英郎 議員

**問** 通学路交通安全全プログラムがあるがどのようなものか。

**答** 教育長 通学路の安全確保に向けた取り組みを行うため、小学校ごとのPTAが主体となり、通学路点検を実施し学校教育課・安全環境課・産業建設課・警察道路管理者で現地調査を行ったのち、担当課が翌年度の予算要望に反映している。

**問** 通学路交通安全全プログラムがあるがどのようなものか。

**答** 教育長 通学路の安全確保に向けた取り組みを行うため、小学校ごとのPTAが主体となり、通学路点検を実施し学校教育課・安全環境課・産業建設課・警察道路管理者で現地調査を行ったのち、担当課が翌年度の予算要望に反映している。

**問** 遠距離通学地区に、スクールバス導入を考えるか。

**答** 教育長 文部科学省の手引きでは小学校の通学距離は4km以内が目安、南北小学校とも通学距離が3kmであり、スクールバスでの通学は体力低下につながり、集団登校による社会性が培われると考える。現段階では導入は考えてない。

**問** 豊田霊園の横断歩道に信号機の設定と通学路の安全対策は。

**答** 教育長 警察とも協議しているが、既存の交通量など現状の状況では、信号機設置の指針には該当しない。

**問** 豊田霊園の横断歩道に信号機の設定と通学路の安全対策は。

**答** 教育長 警察とも協議しているが、既存の交通量など現状の状況では、信号機設置の指針には該当しない。

**再** 朝、夕の一本ずつ程度でスクールバスの導入出来ないか。

**答** 学校教育課長 対策の要望があった箇所現地調査、予算要望など、年間を通じて行われていると考えている。

**再** 朝、夕の一本ずつ程度でスクールバスの導入出来ないか。

**答** 学校教育課長 対策の要望があった箇所現地調査、予算要望など、年間を通じて行われていると考えている。

**再** 通学路安全プログラムは、年1回なのか。

**答** 学校教育課長 対策の要望があった箇所現地調査、予算要望など、年間を通じて行われていると考えている。

**再** 豊田霊園の交差点の南側に進入禁止の看板がないか。

**答** 学校教育課長 通学距離の目安、基礎体力づくり、集団登校による社会性の育成等の観点から導入は考えてない。

**再** 豊田霊園の交差点の南側に進入禁止の看板がないか。

**答** 学校教育課長 通学距離の目安、基礎体力づくり、集団登校による社会性の育成等の観点から導入は考えてない。

**再** 豊田霊園の東側の踏切東の通学路は危険ではないか。

**答** 学校教育課長 学校から子どもたちに指導するとともに、カラー舗装の塗り直しや踏切手前に「通学路あり注意」などの看板設置を検討する。



登校時間帯の規制看板



登校時間帯の規制標識



### 子どもたちが要望する公園の環境整備は

#### 地域と行政が共同し気持ちよく利用できる公園を目指す(町長)



寺本 由美 議員

**問** 子ども議会での代表質問以外で、公園に関する質問が多かった。すぐ使えるトイレ、帰る時間を知る時計、ごみを散乱させないごみ箱設置などの環境整備は。

**答** 町長 子ども広場などの公園は、行政が整備した公園と各地区の環境整備基金で整備した公園がある。環境整備は、地元自治会からの要望や協議を基に整備する。トイレ、時計の設置も同様。遊具等は定期的に保守点検を行い安全管理に努め、維持管理は各



公園にある時計



公園にあるトイレ

**答** 子ども家庭課長 25公園のうちトイレ設置9公園、時計設置8公園。

**再** 町内の公園、トイレのある公園数と時計のある公園数は。自治会で行う。ゴミ箱は、不法投棄等が相次いだため撤去した。地域と行政が協働し気持ちよく利用できる公園を目指す。

**問** 休校後、授業で児童・生徒一人一台のタブレット端末の活用と頻度は。 **答** 教育長 臨時休業中のオンライン授業に引き続き、活用した授業等はかなり進んでいる。教員は研修を積みながら、より効果的な活用方法を模索している。

### ICT機器を活用する教育の推進状況は

教員は研修を積みながら、より効果的な活用方法を模索中(教育長)

**再** 学校教育課長 特に休業中のオンライン授業時、わかりやすく・効果的に楽しく学習を提供できるか試行錯誤し、時間をかけて工夫を凝らした。

**再** 教員の負担は。

**答** 学校教育課長 導入以前から様々な研修講座の開設や校内研修会を実施。操作にたけた教員や研修会で学んだ教員が活用方法を伝えるなど積極的に新情報を共有している。

**再** 児童生徒の理解度確認は。 **答** 学校教育課長 理解度を確認するソフトの活用と各自のノートや紙のテストなどで確認。

**再** 教員の研修や情報共有は。

**再** タブレット端末未は情報収集に便利だが従来からの辞書使用は。 **答** 学校教育課長 以前同様に国語辞典や漢字辞典で調べること指導している。

**再** 授業はタブレット使用と手書き学習が必要では。 **答** 学校教育課長 書くことは児童生徒の大切な力と認識している。発達段階や学習内容に応じICT機器か手書き学習かを判断する。



ICT機器を活用した授業

### 児童虐待は把握しているか

#### 川越町要保護児童対策地域協議会を設置して把握に努めている(町長)



柳川 平和 議員

**問** 児童虐待の実を把握しているか。

**答** 町長 児童福祉法の規定に基づき北勢児童相談所、北勢福祉事務所、四日市北警察署、川越町民生委員・児童委員協議会、人権擁護委員、地域の代表者、健康推進課、学校教育課、保育所、幼稚園、小・中学校、子ども家庭課などの関係機関で組織する川越町要保護児童対策地域協議会を設置して、協議、情報共有を行い児童虐待の把握に努めている。

現在把握している特定妊婦等を含む児童虐待数は63件。緊急性が高く北勢児童相談所が管理をしているのが33件、緊急性が低く訪問や電話で町が管理しているのが30件。

被虐待児の年齢別割合

0歳	5.7%	8歳	13.2%
1歳	0.0%	9歳	7.5%
2歳	3.8%	10歳	11.3%
3歳	13.2%	11歳	0.0%
4歳	11.3%	12歳	0.0%
5歳	9.4%	13歳	1.9%
6歳	9.4%	14歳	0.0%
7歳	9.4%	15歳	3.8%

虐待種別割合

身体的虐待	34.0%
心理的虐待	43.4%
ネグレクト	22.6%

虐待の実数

乳幼児(0~6歳)	28人
小学生	22人
中学生	3人
上記以外	10人

主な虐待者とその割合

実父	43.4%
実母	39.6%
その他※	17.0%

※保護者のパートナー等

**再** 新型コロナウイルスの中で増加傾向にあるか。 **答** 子ども家庭課長 増えてきている。

### 当町でヤングケアラーの実態調査は

#### 町単独で小・中学生徒を対象に行っていない(教育長)

**再** 専門職の児童福祉司を置く計画はあるか。 **答** 子ども家庭課長 には、正規の職員の中に児童福祉司の資格の有する保健師1名、児童福祉司とみえ発達障がい支援システムアドバイザーの資格を有する保育士1名、臨床心理士1名、家庭児童相談員として

**再** 児童生徒の理解度確認は。 **答** 教育長 令和2年12月にアンケート調査の依頼が厚生労働省よりあった。川越中学校も対象となり、生徒及び保護者にアンケート

**問** 当町でヤングケアラーの実態調査を行ったか。また、結果と対策は。 **答** 教育長 ヤングケアラーとは、家族の中に障がいや病気を抱えている家族がいて、家事や家族の世話を18歳未満の子どもたちが行っている。全国的な調査では、中学生で17人に一人、高校生で24人に一人ヤングケアラーがいるとの結果が出ている。

**再** LINEを利用した相談窓口を設置しては。 **答** 学校教育課長 今後検討していく。

中高等学校の教諭資格を有する者が1名、助産師、保健師、看護師の資格を有する者が1名を中心に対応している。しかし川越町要保護児童対策地域協議会においてヤングケアラーの対象と推察される児童生徒が数名在籍していると判明した。学校の教職員をはじめ関係部局で情報を共有して連携を図り、必要な対応を行っている。対策としては、広報誌やホームページでの啓発活動、相談窓口の設置と、助言を行うことが重要と考えている。



### ふれあいバスのオンデマンド化の考えは

デマンド交通等も含め、町に適した新たな地域公共交通を検討していく(町長)



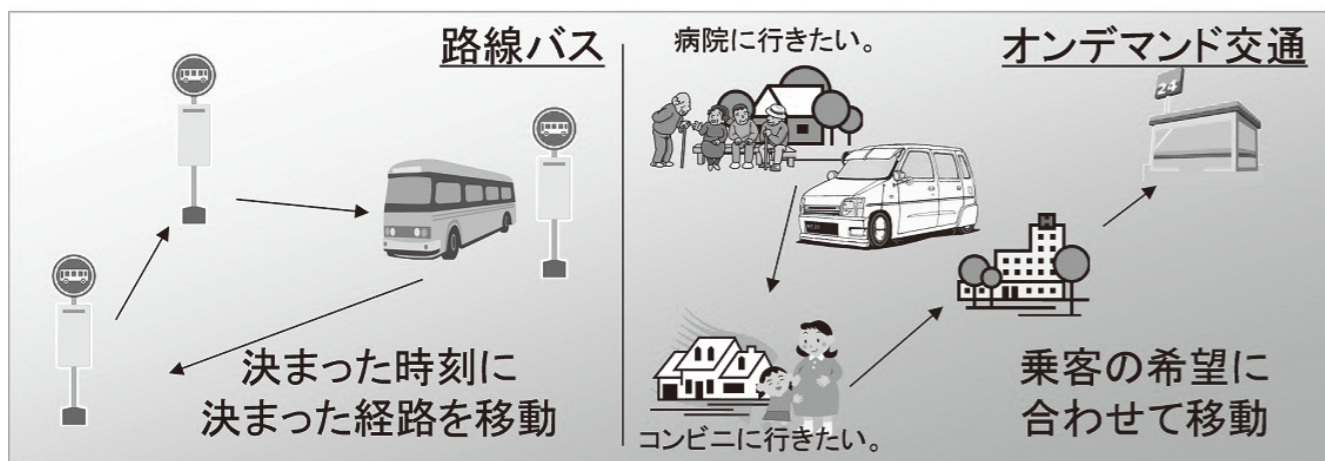
杉本 雅照 議員

**問** 町には町民の皆様にもおなじみの、無料の車椅子の方も利用できるふれあいバスが、南と北2コース運行されているが、近い将来、高齢者が増えるとともに様々な理由で免許返納者も増え、公共交通に頼らなくてはならない方が増えることは間違いないと思われる。当町としても現在のふれあいバスの路線以外にドア・ツー・ドアでの利用や、目的地を自由に選べたり、利用者のニーズに柔軟に対応できるオンデマンド交通など、当町もそのような運行方法を将来に向けて検討すべきではないかと思うが、町の考えは。

**答** 町長 第7次川越町総合計画の、基本方針の一つである、便利で活気ある暮らしができるまちづくりの道路交通において、自家用車に依存することなく誰もが利用しやすい、移動しやすい地域公共交通が形成されていると掲げており、地域公共交通を推進するために、ふれあいバスについては運行ルートや運行ダイヤの効率化等を図るとともに、さらに利用者の移動の利便性を高めるため、民間企業、交通事業者等と連携しながら新たな地域公共交通システムを検討することとしていくところである。アンケート調査結果や町総合計画の基本計画を踏まえ、町の地域公共交通を推進するために、12月議会において地域公共交通検

**再** 民間企業との連携ということだが、その他有識者を交えて検討する予定は、あるのか。

**答** 企画情報課長 地域公共交通の在り方の検討に際しては、地域の実情に応じた適切な公共交通システムを構築する必要がありと考えているので、道路運送法に規定する地域公共交通会議を設置して検討を進めていく。



片山 庄平 議員

### 今年度「朝明川海岸堤防の耐震性調査を実施」との答弁であったが、進捗状況は

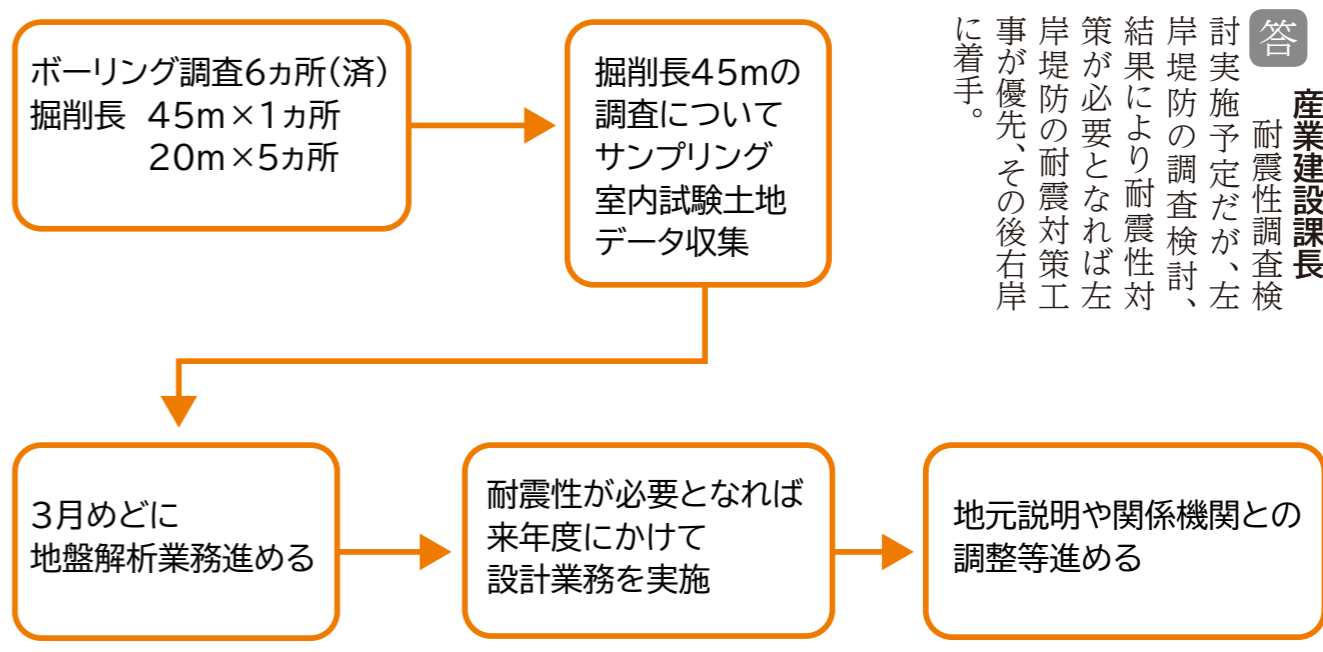
ボーリング調査6カ所実施。3月めどに地盤の解析業務を進める(町長)

**問** 朝明川左岸調査進行中だが、今後右岸についての調査検討は。

**答** 町長 朝明川左岸堤防の望海橋から総合体育館までの300mの区間の耐震性の調査検討を行っている。現地調査は完了。現在ボーリング調査6カ所を実施、12月に完了。

**問** 朝明川海岸堤防の耐震性について詳細な調査検討を実施。「必要となれば事業化を進める」との答弁は。進捗状況は。

**答** 産業建設課長 耐震性調査検討実施予定だが、左岸堤防の調査検討、結果により耐震性対策が必要となれば左岸堤防の耐震対策工事が優先、その後右岸に着手。



### 本年度に法尻玉石手積みの一部分について補修工事を実施予定との答弁であったが、進捗状況は

令和4年1月より工事着手(町長)

**再** 町内にはまだまだ法尻玉石手積み部分の崩れ、膨らみ箇所が多くあるが今後は。

**答** 産業建設課長 老朽化の状態を注視しつつ優先度、緊急性を考慮の上検討。町としても引き続き早急に修繕工事を粘り強く要望していく。

**問** 「朝明川宅地側堤防下部の玉石手積み部分の老朽化に対する進捗状況は」に対し、本年度に「一部分について補修工事を実施予定」との答弁、再度進捗状況は。

**答** 町長 今年度中に左岸、当町郷土資料館北側付近補修工事を実施。工事着手に向けて車両進入路に係る借地交渉済、令和4年1月工事着手。

**問** 「朝明川宅地側堤防下部の玉石手積み部分の老朽化に対する進捗状況は」に対し、本年度に「一部分について補修工事を実施予定」との答弁、再度進捗状況は。



# まちの元気な人

## アロハ・フラクラブ



アロハ！

アロハ・フラクラブは、川越町のフラダンス文化教室の受講生の有志で、平成17年に発足しました。その後、FAGクラブの団体会員として活動しています。

1年の目標を11月3日の文化発表会としてレッスンを進めています。

なかなか思い通りには上達しませんが、笑顔とチームワークの良さとで社会福祉協議会の行事や地区サロン等で、町民の方々と触れ合う事で少しでも地域貢献が出来るようなチームを目指しています。今は活動を控えています。が、1日も早い活動再開をメンバー一同願っています。

マハロー！

私たちは、絵本の読み聞かせを中心に活動するボランティアグループです。あいあいセンター図書室や子育て支援センターでの読み聞かせ、ボランティアハウスささえあいでの絵本カフェ、その他学童保育や小学校から依頼を頂き、読み聞かせに伺うこともあります。コロナの影響を受け、活動の縮小を余儀なくされていますが、ケーブルテレビの力を借り、手作りの人形を用いたおはなし会を行う等、様々なことに挑戦しつつ、これまでの活動も少しずつ再開しています。「この前の絵本家でも読みました」と声をかけて頂いたり、楽しそうに読み聞かせを聞いて頂いたりすると思えます。メンバーとの事前準備や打ち合わせでは、話も笑い声も尽きず、そんな雰囲気聞いてくださる方へも伝わっているのかもしれない。絵本は、子どもが楽しむものだと思います。子どもが楽しむものだとおぼろげですが、大人も楽しめる実はとても奥が深いものです。その魅力が少しでも多くの方に伝われば嬉しく思います。



2020年 CCNet 撮影時

読み聞かせ  
ボランティア  
ピーターパン

## 町の話 町制施行60周年

去る12月18日に町制施行60周年記念式典が行われました。本来の予定では5月1日の開催予定が新型コロナウイルスの感染拡大が危惧されていたため延期となり今回の開催に至りました。城田町長は挨拶の中で感謝の意とともに60年の歴史を振り返りました。

当町は、昭和34年の伊勢湾台風による甚大な被害からの復旧・復興を果たすべく、強い意志をもって昭和36年5月1日に町制をスタートさせ、現町長は6代目となり先人の方々、町民皆様方の弛まぬ努力の積み重ねにより町制施行60周年の節目を迎えた今、町民の皆様とともに「人から人」、「現在から未来」へと笑顔が繋がり、誇りや愛着が持てる、「ず〜と暮らしたいまち」の実現を目指してまいるとの決意を述べ式辞を終了し、来賓の方々より祝辞を頂き、町政にご尽力された方々に表彰があり無事式典が終了しました。

また午後には講演会として川越町出身で北京オリンピック出場の小椋久美子氏のトークショー・尾木直樹氏による講演「みんなで作ろう！子どもが育つ地域社会」という演目にて講演会が開かれコロナ禍におけるご時世の中、参加していただいた皆さんもほのぼのとした時間を過ごしていただけたと思います。

山下裕矢(記)

## お知らせ 令和4年 第1回 定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
2/27	28	3/1	2	3	4 本会議(開会)	5
6	7	8 午前 総務建設常任委員会 午後 教育民生常任委員会	9	10	11 予算特別委員会	12
13	14	15	16	17 本会議(閉会)	18	19

傍聴することで町政への知識を深め、町議会の活動方針を知ることが出来ます。(現在コロナ対策として、傍聴人数の制限を行っています。)また、本会議当日は、役場1階ロビーのテレビにて、議会の模様をご覧いただけます。町のホームページでは、過去の会議録(本会議のみ)が閲覧できます。

## 編集後記

コロナウイルスとの戦いも今年で3年目に突入しました。過去2年間、国では3回の緊急事態宣言が発表され、自粛生活は限界に達していたところ、今年に入り追い打ちをかけるようにオミクロン株が全国各地で猛威を振るっております。皆様十分注意してお過ごしください。令和4年は、旅行や町・区の行事も少しずつ再開されることを願っています。

早川光男(記)